大会実施要綱

- 1.大会名称 第4回 黒潮杯「春の陣」 (通称:クロシオカップ)
- 2.大会基本理念 われわれオーシャンパドラーは、燃料を一切必要としない。人力だけの乗り物で、大 自然に身を任せる。風に乗り、波に乗り、競技する。このフィールド、時間を分かち 合い、大自然と仲間達に敬意を表し、競技すること。そしてそこには笑顔が溢れる。
- 3. 開催日程 平成18年4月8日(日)【1日間】
- 4. 開催場所 駿河湾 (静岡県清水市三保半島周辺)
- 5.主 催 黒潮杯大会実行委員会
- 7.協 力 東海大学海洋学部ライフセービングクラブLOCO ・ 東海大学海洋学部 相良サーフライフセービングクラブ ・ 榛原ライフセービングクラブ
- 8 . 大会役員 代 表 一ノ瀬 健太 実行委員長 石川 修平 安全委員長 原 伸輔
- 9.内容全体参加.........開閉会式

競技種目......(カテゴリーA) サーフスキー

シーカヤック

ワンマンアウトリガーカヌー

パドルボード

スタンドアップパドルボード

(カテゴリーB) それぞれの器材によるツーリング

その他イベント...1、新型ワンマンアウトリガーカヌー・サーフスキー試乗会

- 2、日本初和製シックスマンアウトリガーカヌー試乗会
- 3、即席チームによるファンレース
- 10.参加資格 参加するカテゴリーを完漕できる体力、気力をもち、セルフレスキューできる泳力 もっている者。海を愛し、仲間に敬意を表する者。
- 11. 競技規則 大会実行委員会による。必要な事項については、その都度決定する。
- 12.参加費 カテゴリーA............5,000円 カテゴリーB.........3,500円 (当日エントリーはそれぞれ500円増し)

- 13.表 彰 各種目1位~3位まで表彰を行う。(ツーリングは表彰無し)
- 14.募集期間 2007年4月8日当日まで(総選手数50名、スタッフ30名の見込み)
- 15.安全管理 気象情報、特に注意報等の発令に注意し、次の場合は中止するとともに、これ以下であっても状況に応じて中止します。
 - ・風速 15m以上 ・波高 1.5m以上 ・視程 500m以下
 - 1.大会当日午前6時に大会役員会にて協議し決定する。
 - 2.中止の場合、大会会場にて発表する。

大会本部に救護所を設置し、救護班を待機させる。海上に警備艇として PWC、IRB、ヨットを配備し、巡視させる。各艇と本部間はトランシーバーと携帯電話にて連絡を取りあう。

大会本部には、緊急連絡体制フローチャートを備え付け、関係者への周知を徹底する。

事故が発生した場合、直ちに応急手当をするとともに、大会本部に報告する。状況に応じ救急車を要請し、医療機関へ搬送する。本部は事故記録を作成する。

海上にて事故が発生した場合、全ての競技を中止し、全選手を海中より退水させる。 状況によって、消防、海上保安庁へ通報する。

16.開催履歴 第1回大会 2004年12月 三保内浜~三保の松原(静岡市清水区)の

15 Km往復コース

第2回大会 2005年12月 三保内浜~三保の松原(静岡市清水区)の

15Km往復コース

第3回大会 2006年12月 用宗(静岡市)~東海大学海洋学部裏(静岡市清水区)の 18Kmワンウェイコース

以上